

中小企業知的財産支援事業 計画概要



Hokkaido
Design Lab

事業名

「デザイン経営コンパス」を活用した
中小企業へのデザイン経営導入支援



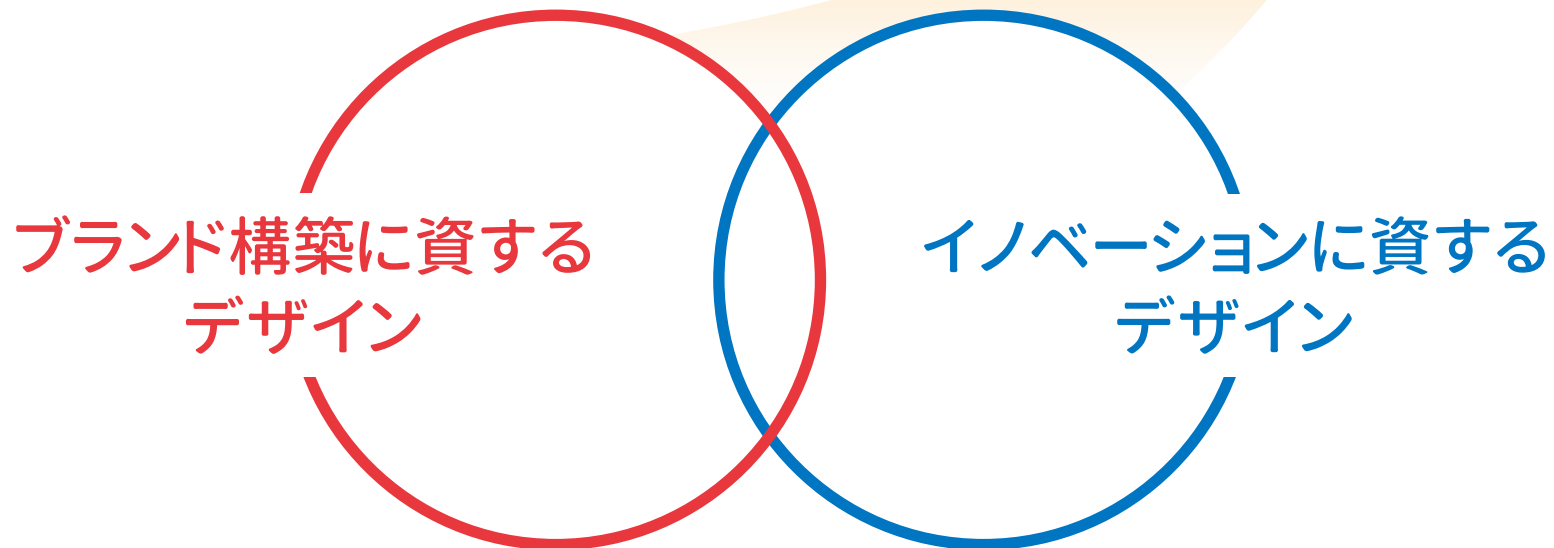
目的と必要性

- 旭川地域における中小企業の産業や企業の競争力強化のために「デザイン経営」を導入する必要性を周知し、その効果や成果を具体的に実証する。
- 旭川市(地方都市)における「デザイン経営」導入のハンドブック(ガイド)を作成し、「デザイン経営」に着手する企業を増やす。
- 「デザイン経営」ノウハウを会得したDP(デザインプロデューサー)を育成する。

背景の整理

2018.5 「デザイン経営」宣言
(経済産業省・特許庁)

「デザイン経営」の効果
ブランド力向上とイノベーション力向上



企業競争力
向上

ブランド構築に資する
デザイン

イノベーションに資する
デザイン

背景の整理

- 1990～ IFDA(国際家具デザインフェア旭川)開催
- 2015～ ADW(あさひかわデザインウィーク)開催
- 2019～ あさひかわ創造都市推進協議会発足
UCCN(ユネスコ創造都市ネットワーク)加盟
- 2021～ ADP(旭川デザインプロデューサー育成事業)スタート



City of Design
ASAHIKAWA



ASAHIKAWA
DESIGN
PRODUCER



IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN FAIR ASAHIKAWA



ASAHIKAWA DESIGN WEEK

実施体制の構築



事業フロー

ア 全体カリキュラム設計

└────────── デザイン経営コンパス活用

イ 募集 ─── 様々な関係機関と連携・HP・SNS等 説明会の開催(2024年7～8月)

ウ ワークショップ開始(2024年8～12月)

3コース設定予定

- ① 新商品開発・ブランディングのためのデザイン経営
 - ② 会社の軸を見直すためのデザイン経営
 - ③ 組織力強化のためのデザイン経営
- ※WS事後フォローと効果定着を図る

エ 旭川版「デザイン経営ハンドブック」作成

- ① デザイン経営についての基本
- ② デザイン経営コンパスを活用したプロセス
- ③ 課題類型別デザインアクション
- ④ デザイン経営実践事例
- ⑤ デザイン経営導入の支援体制

オ 報告会開催(2025年3月)

- ① 本事業の実施概要紹介
- ② パネルトーク
- ③ 基調講演
- ④ 旭川版デザイン経営ハンドブック披露
- ⑤ 個別相談会・交流会

目標と効果

デザイン経営導入促進

ADP人材育成

旭川モデル構築

実践企業の価値や競争力の強化

本事業に携わったすべての関係者が
デザイン経営の好循環モデルを体験し、
デザイン経営導入へ理解の底上げにつなげる。